

## 広告掲載料金 (税別)

スペース	1号あたり料金	4号セット料金
表2	900,000円	3,240,000円
表3	800,000円	2,880,000円
表4	1,100,000円	3,960,000円
中面 1頁	700,000円	2,520,000円
中面 見開き(タイアップ広告限定)	1,400,000円	5,040,000円

ペイドパブリシティ、タイアップ広告を掲載の場合は、制作費として別途10万円/頁をご請求させていただきます。なお、写真点数が多い、特殊な撮影が必要などの場合には、追加料金をいただきます。

## 広告掲載基準について

「ハマジン」は、行政が発行するにふさわしい、市民が安心して活用できるメディアとして、読者保護を徹底しております。広告は横浜市の掲載基準、およびサンケイリビング新聞社の掲載基準の双方に準拠したもののみ、掲載を致します。

詳しい基準につきましては、各営業担当までお問い合わせ下さい。

そのため、お申し込みを頂いても基準により掲載をお断りする場合がありますが、何卒ご了承下さい。

## 広告お申し込み締め切り

掲載号	お申込み〆切
2007年6月号	4月20日(金)予定
2007年9月号	6月20日(水)予定
2007年12月号	10月19日(金)予定
2008年3月号	1月18日(金)予定

具体的なスケジュールについては、営業担当にご確認下さい。

### ディスプレイ広告の原稿制作について

MO・CD・ROMによる完全データ入稿です。詳細は別添の「ディスプレイ広告入稿マニュアル」をご参照ください。

弊社からの色校正はありません。

上記掲載料金には、ディスプレイ広告の原稿制作費は含まれておりません。

広告原稿は、事前校閲をさせて頂き、横浜市および弊社の掲載基準に則って訂正等をお願いする場合があります。

お問い合わせ  **サンケイリビング新聞社**  
横浜事業本部 … 045 - 661 - 1711

全国初！行政と民間企業の協働編集フリーマガジン

Innovation of public relations magazine

～そろそろ還るか、横浜に～

大人の横浜情報マガジン

Yokohama Magazine

ハマジン

MEDIA GUIDE



Copyright(C) Mr.mt [http://www.flickr.com/photos/mr\\_mt\\_02/](http://www.flickr.com/photos/mr_mt_02/)

横浜市 /  **サンケイリビング新聞社**

# INNOVATION OF PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

## 大人のための横浜情報マガジンついに創刊！

横浜市とサンケイリビング新聞社は、2007年2月28日に日本初の官民協働編集フリーマガジン『ハマジン』を創刊しました。ふだん地元の市政情報との接点が薄く、40～50代のビジネスマンを中心に、横浜市民として必要な“公共情報”と“大人の横浜OFF情報”を届ける新スタイルの広報誌です。「大人の男として」「横浜人として」「横浜ライフを楽しむための情報」を発信します。掲載内容は、横浜市の行政情報ページと、横浜開港150周年に向けて進化を続ける横浜を楽しむ情報ページ、広告ページで構成。横浜市とサンケイリビングが生み出す新たな“ウェブ”にご期待下さい！



### そろそろ還るか、横浜に

『ハマジン』のコンセプトをひとことで表すキャッチフレーズが「そろそろ還るか、横浜に」。いよいよ始まる団塊世代の定年退職は、これまでビジネスシーンを生活のメインステージにしてきた多くの人が、地域へ、家庭へと目を向け、軸足を動かす契機になるはず。『ハマジン』は、横浜市に住みながら、地元の情報を目につく、関心を持ちにくい多忙な大人層に向け、横浜をもっと知ってもらおうと、気持ちの根を地域に張ってもらうことを目指して創刊されました。

**全国初！  
待望のニューメディア  
年4回の季刊発行で  
いよいよ始動！**

### 今、動いている“地元”横浜を活写する大人メディア

2009年の横浜開港150周年に向けて大きく動き出した横浜市。新たな開発やイベント、スポーツ、市内の旬スポット、地元流通のメンズファッショントレンドまで、横浜に住む大人が知っておきたい、そしてすぐ活用できる“今”の横浜情報を掲載していきます。

### 厳しい広告掲載基準

行政が発行するにふさわしい、市民が安心して活用できるメディアとして読者保護を徹底するというのも、大きなポイントです。『ハマジン』では、横浜市の掲載基準と、フリーペーパー発行で35年以上の実績を持つサンケイリビング新聞社の広告掲載基準、双方の基準を満たす広告のみを掲載をします。

### 行政発の情報をとつきやすく、読みやすく

つかたくなりちな行政発の情報。でも多くの場合、それは、暮らしに密着し、重要度の高い生活情報です。そこで『ハマジン』では、横浜市の発信したい情報を、読みやすさや興味を持ち方という読者視点から整理・編集。読み応えのある特集やコラムとして掲載しています。

### 駅・公共施設・オフィスから広い情報発信

市広報の特性上広い情報発信を念頭に、横浜市内の駅構内のPRボックスを中心に市内各公共施設に設置配布を行います。また、オフィス配布などをミックスし市内全域へのアプローチをはかります。

## TARGET

### エネルギーに働く、40代～50代のビジネスマン

## CONTENTS

### 濱っ子、リバイバル！イマ濱OFF情報と先進都市の最新ニュース

#### Yokohama vision

横浜市が市民に伝えたいテーマ・メッセージ・将来のビジョンを各界の著名人や専門家との対談などを通して紹介。



#### SPORTS interview

地元横浜で活躍するスポーツ関係者への活気と元気が溢れるインタビュー。



#### Review

横浜のイマが分かるコラムレビュー。市内のニューススポット・ショップ紹介やニュースタイル・ファッション、ニュービジネスまで幅広い新鮮な話題を展開。



#### 女心ランキング

総合女性マーケティング企業「サンケイリビング新聞社」独自の読者アンケート調査によるランキングレビュー。これを読めば女心を掴めるはず。



## SPECIAL FEATURE ARTICLES

## YOKOHAMA OFF FEATURE & ADMINISTRATIVE ANNOUNCING

### 巻頭特集

### 広報特集

6月号	～エキゾチックカオス～ 横浜で異文化体験	／	港ヨコハマ開港150周年へ向けて
9月号	～11月は地産地消月間～ ハマを喰らふ	／	～市民協働～ 2007年問題を横浜から考える
12月号	～市内便利スポーツ施設～ 脱・メタボ計画	／	冬の防災チェック、ココがポイント
3月号	～ハマのマリンレジャー～ 海が呼んでいる	／	学びの場、集いの場、学校へ行こう

特集テーマは変更の可能性があります。

## AD MENU

### 情報信頼性を求められる広報誌だから高い広告価値が期待できます

#### ペイドパブリシティ

編集者が読者目線に立って、広告を生活情報記事に加工して掲載する手法です。35年以上にわたるフリーペーパー発行で培ったノウハウが、広告情報の訴求力を高めま

#### ディスプレイ

横浜市のブランドイメージとコラボレートした、メッセージ性のある広告展開にご活用下さい。

#### 行政広報特集タイアップ広告

官・民協働発行メディアならではの、新しい広告手法です。その号に掲載される広報特集のテーマに沿って、タイアップ記事の形式で広告を展開します。行政情報との連動が記事の信頼性を増し、また横浜市の持つ先進的なブランドイメージとのシナジーが、他のメディアにない広告効果を生み出します。  
行政広報特集の次頁より、見開きページに掲載します

## PROFILE

### 横浜市内の駅やオフィスを中心に、ターゲットへの的確に到達

	6月号	9月号	12月号	3月号
体裁	A4判・オール4色・36ページ建て			
発行部数	10万部			
発行日	2007年5月30日	2007年8月29日	2007年11月28日	2008年2月27日

#### 配布方法

##### 横浜市PRボックスでの設置配布

鉄道駅構内（JR線、東急線、京急線、相鉄線、市営地下鉄線、シーサイドライン）に設置の横浜市PRボックスで設置配布します。

##### 公共施設での設置配布

各区役所広報相談課、行政サービスコーナー、地区センター、スポーツセンター、図書館、郵便局など、公共施設で設置配布します。

##### 横浜市内のオフィス配布

弊社が発行するオフィス配布フリーペーパー「シティリビング」の読者組織を通じ、希望者に直接手渡しで配布します。

